

知る 広がる 好きになる

たかつき DAYS

〈特集〉

木陰と芝生が気持ちいい！

公園で 過ごす 休日

高槻のオアシス、

今城塚古墳公園は、

知る人ぞ知る

お楽しみがいっぱいです。

9

No.1318



今城塚古墳公園

平成23(2011)年にオープンした緑豊かな史跡公園。入場無料、出入り自由なので、気軽に普段づかいできる公園として親しまれている。隣接する今城塚古代歴史館とあわせて「いましろ 大王の杜」と称される。

- 住所 高槻市郡家新町48-8
- 電話 072-682-0820
- 入場料 無料
- 駐車場 無料/約35台分
※今城塚古代歴史館開館時のみ

アクセス

JR摂津富田駅から市営バス南平台経由奈佐原行き「今城塚古墳前」下車すぐ、または関西大学行き・萩谷行き・萩谷総合公園行き「氷室」下車徒歩3分



お弁当を持って来てピクニック。外で食べるランチの味は格別で、なにより楽しい!



かわいいわんこが入れ代わり立ち代わり。犬好きにはたまらない

光と緑に包まれて、のんびり、ゆったり。



遠出しなくてもOK!
自然がいっぱいの公園で
気軽にリフレッシュ!



興じている。木立の間をランニングしている人も。広々とした空間で思いっきり汗をかけば、さぞ気分も爽快だろう。疲れたら芝生に寝ころんでひと休みするのもいい。木陰にはベンチもある。そよそよと吹く風を感じながら、ただのんびり木々の香りに包まれていると、まちなかにいることを忘れてしまいたい。この広大な公園は、かつて田んぼや雑木林だった自然環境を生かしながら整備されたものだ。豊かな緑を今日まで保ち続けてきたのには、この土地ならではの歴史にも秘密がある。

開放感たっぷりの園内では、大人から子どもまで、思い思いにのびのびと過ごしている。緑のなかを散策したり、ボールで遊んだり、本を読んだり、犬の散歩をしたり。芝生が広がる広場では家族連れがバドミントンに物詩のひとつだ。

ここ今城塚古墳公園は、身近に自然とふれあえる高槻市民の憩いのスポット。春は桜、夏は深緑、秋は紅葉と、四季折々に色づく草木で彩られる。秋には落ち葉が地面を埋めつくし、フカフカの天然のじゅうたんに。ドングリ拾いに夢中になる子どもたちのほほえましい姿も風物詩のひとつだ。

高槻市の西部、JR摂津富田駅から北へバスで約10分。穏やかな住宅街が広がる一角に、まるで里山のような風景を残す緑豊かな空間が現れる。甲子園球場2つ分、約9ヘクタールにおよぶ園内には、クヌギやカシ、クスノキなどの大樹も見られ、晴れた日には降り注ぐ木漏れ日が気持ちいい。ふと気づくとトンボや蝶が舞い、ときおり野鳥たちのさえずりが心地よく響いてくる。



木々に覆われた墳丘は、夏にはクワガタやカブトムシが捕れる。大樹が日差しを遮ってくれるので心地よく散策できる



大人も子どもも、ワクワク、楽しい!



家形のはにわは、数も種類も豊富。屋根の文様もユニーク



今城塚古墳公園のシンボルともいえる植輪祭礼場は亡くなった大王の魂を鎮めるための儀式を再現したもの。「日本の兵馬備(へいばよう)」とも評され、工芸品としても鑑賞できるほどの見事なはにわ群は、壮観



子どもじゃなくても思わず触りたくなる。はにわを目当てに遠方から訪れる人も多いとか

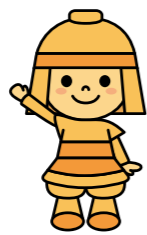
日本でここだけ!
オープンすぎる本物の古墳で
触れるはにわにハマる。

ここが好き!

やっぱりこの広さが気持ちいいし、子どもが自然にふれたりボールで遊んだりするにはちょうどいい空間。今日は、テントも張ってゆったり過ごしています!



和田さん一家
(左から)弥生さん、りゅうたくん、啓太さん、ひろきくん



高槻市マスコット
キャラクターはにたん
たかつきPR係長として活躍。高槻市ゆかりの武人のはにわがモチーフ

を持った子どもたちを横目に、小道をたどってぐるり一周する。少しきつい傾斜もあり、ちよつとしたトレッキング気分だ。
自然を満喫して、広々とした芝生に戻る。まぶしい光を浴びながら思いきり深呼吸。気分すっきり、身も心も軽くなったように感じるのは、きつと気のせいではないはずだ。

実はこの公園は、その名の通り、6世紀前半につくられた今城塚古墳を整備・復元した史跡公園。聖徳太子の曾祖父にあたる継体天皇(当時は大王と呼ばれていた)のお墓といわれる。由緒ある大王の古墳でありながら自由に歩き回ることができるのは日本中でもここしかない。
また、初めて来た人を驚かせるのが、はにわがズラリと並ぶ「植輪祭礼場」。家、水鳥、馬、牛、力士などをかたどったはにわの数は200点近く。約1500年前と同じ大きさ、形、配置で再現されているという。これだけの規模のものは日本でここだけ。しかも、すぐそばまで接近でき、なんと触れることもできる。子どもたちは馬や鳥にまたがって大喜び。こんな表情豊かでユニークな形があるなんて知らなかった。
はにわが並ぶ土手の奥、公園の中央には墳丘と呼ばれるこんもりとした小丘がある。大王のお墓だが、もちろん入ってOK。足を踏み入れると、まるで森の中。うっそうと大きな木々が生い茂っている。土のおい。ここは本当にまちなかなのか? 虫捕り網

本物の
はにわは
こちら



今城塚古代歴史館

今城塚古墳から出土した本物のはにわや土器などを展示。ガラスケース越しではなく間近で見られる。3つの大きな復元石棺が迫力満点。
●電話 072-682-0820
●開館時間 10時~17時
(入館は16時30分まで)
●休館日 月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日、年末年始
●入館料 無料
(特別展など有料の場合あり)

文化財スタッフが無料でご案内します。お気軽に声をおかけください



ちなみに、「継体天皇三嶋藍野陵」は太田茶臼山古墳(茨木市)ですが、近年の考古学の研究と調査の進展により、今城塚古墳を真実の継体陵とみるのが定説となっています。

「高槻は古墳とはにわのまちだった!」

今城塚古代歴史館 館長 森田 克行

高槻市には、古墳めぐりができるほど、古墳や遺跡がたくさん存在しています。陸上交通がまだ発達していなかった古代、交流や交易に重要な役割を果たしていたのは河川です。流れがゆるやかで水量の豊かな淀川の沿岸は、大型船が入りできる港としても最適でした。淀川を下ればすぐに瀬戸内海に出られ、九州や朝鮮半島へ向かうこともできます。
今城塚古墳は、そんな淀川流域最大の前方後円墳です。全長181メートル、幅157メートル。6世紀前半に築かれた古墳としても日本最大規模といえ、継体大王の力がどれほど強大で、高槻がいかに重要な地域だったかをうかがうことができます。だから、これだけの規模で形象植輪があるのです。高槻には当時この地域の古墳のはにわをつくっていた工場跡(新池遺跡)もあり、こちらの規模も日本最大です。



ここが好き!

アスファルトじゃなく、芝や土の上を歩けるのが気持ちいい。毎日、朝夕来ていると、顔見知りが増えお友達もできました。



川根ヒデ子さん



森エリア

自然を満喫するならここ。木々が生い茂り、まるで田舎の山の中にいるような気分がまちなかにいながら味わえる。虫捕りやドングリ拾いも楽しめる。

散策・森林浴・探検・虫捕り・バードウォッチング



変化に富んださまざまなエリアがある今城塚古墳公園は、普段づかいからプチレジャーまで楽しみ方もいろいろ。思い思いの時間が過ごせます。

アクティブ派も
のんびり派も大満足。
思い思いの
公園スタイルを楽しもう。

芝生エリア

墳丘のまわりにぐるりと広がるグリーンのじゅうたん。思い切り遊びたい人も、くつろぎたい人も。大きな木陰の下は早いもの勝ち。

ボール遊び・バドミントン・ピクニック・昼寝
読書・紙ひこうき・竹とんぼ・ジャポン玉



木立エリア

木陰が気持ちよく、散歩やランニングにぴったり。公園を1周できる。ベンチもあるので、ぼーっとしたい人にもオススメ。

散歩・ウォーキング・ランニング
ドリンクタイム・おしゃべり・スケッチ



はにわエリア

歴史館方面から来ると目に飛び込んでくる。復元された形象埴輪が約200体も立ち並ぶ様子はこの公園ならでは。

今城塚古代歴史館へ

月1回開かれる朝市で新鮮野菜をGET!

今城塚古代歴史館の駐車場で毎月(11月除く)第2土曜日に実施。新鮮な採れたての野菜、花、高槻の特産品などを販売する。開始時間早々をねらいたい。

- 実施時間: 午前8時~9時30分
※商品がなくなり次第終了
- 問い合わせ: 高槻市農業振興団体協議会
072-674-7402(農林課)



歴史館にもお楽しみがいろいろ!

体験教室



はにたんプラ板キーホルダー・バッジづくり、勾玉(まがたま)づくりなど平日でも楽しめる通常メニューと、粘土を使ったオリジナルのはにわづくりなどの特別メニューを用意。当日先着順受付。最新情報は市ホームページでチェックを。

おみやげ



ミュージアムショップには、はにわをモチーフにしたブックカバーなどのオリジナルグッズのほか、はにたんグッズや高槻の名産品がズラリ。



赤ちゃん連れにうれしいキレイな授乳施設も

ここが好き!

車に気をつけなくても、安全にのびのびと、犬との散歩が楽しめる! 近所の人や犬の散歩で集まるので、一緒におしゃべりをするのも毎日の楽しみ。



柴田久雄さん

公園に持っていくと便利なグッズ

- ・レジャーシート…ちょっとひと休みのときにとっても便利。
- ・ウェットティッシュ…手が汚れたとき、食べる前などに重宝。
- ・タオル…本来の役目のほか、レジャーシート代わりに敷く、枕にするなどいろいろ使える。
- ・おやつ…ドリンクにお供があればさらに充実。子連れはここぞというときに役立ちます。
- ・ビニール袋…ゴミ袋に使ったり、拾ったドングリや落ち葉などを入れたり便利。
- ・虫よけ/虫刺されの薬…残暑でも持っておきたい。公園の日陰は意外に蚊が多いもの。

